

# 誤りの可視化の意義

例題や演習を用いた指導方法は、正しい考えを教えることで誤りを指摘するが、学習者の誤りが、なぜ誤っているかまでは示していない

学習者が立てた推論を反映した図形を見せて推論の反例を示すことで、誤りに内発的に気づくことができる、誤りの修正の契機となる

学習者の入力した推論が正しいと仮定したときに成立する図形を表示する

$\triangle OAP \cong \triangle OBQ$

Select

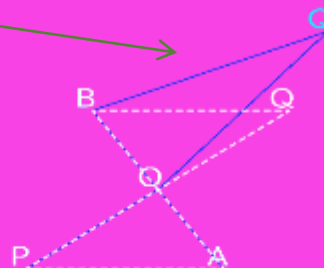
(線分) = (線分) ▾

Delete

Edit

Create

記述したい要素を選ぶ



$\triangle OAP \cong \triangle OBQ$

線分OA = 線分OB

点Oは線分ABの中点

矢印を用いて仮定と結論をつなぐことで、推論を組み立てる